

別紙

前年度の温室効果ガスの排出の量及び排出削減計画に基づき実施した措置の状況

氏名	(法人にあっては名称) エフピコアルライト株式会社		住所	(法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒714-0062 岡山県笠岡市茂平2918-46	
本票作成	部署名：生産支援部マネジメントシステム課				
主たる業種	分類コード	18	業種名：プラスチック製品製造業（別掲を除く）		
事業の概要	事業内容：フィルム事業・段ボール事業 工場数：3工場（本社工場・ダンボール工場・関東工場） 従業員数：134名				
県内の主な工場等	番号	工場等の名称		所在地	
	①	ダンボール工場		笠岡市茂平2918-12	
	②	本社工場		笠岡市茂平2918-46	
特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kℓ以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO <sub>2</sub> 換算3,000t以上 (●工場等の数                      2    所                      ●車両台数 (②該当の場合)                      台)				

温室効果ガス排出量	基準年度(平成 29 年度)	( 令和 元 )年度排出量	目標年度( 令和 4 年度)
	5,881 t CO <sub>2</sub>	4,004 t CO <sub>2</sub>	4,211 t CO <sub>2</sub>
主な工場等の排出量	番号	工場等の名称	(令和 元 )年度排出量
	①	ダンボール工場	1,707 t CO <sub>2</sub>
	②	本社工場	2,297 t CO <sub>2</sub>
			t CO <sub>2</sub>
			t CO <sub>2</sub>

削減目標の達成状況	計画期間：	平成 30 年度 ～ 令和 4 年度 ( 5 箇年度)		
	<input type="checkbox"/> 総排出量基準	( 元 )年度削減実績	目標削減率	目標達成
	<input checked="" type="checkbox"/> 原単位基準	20.4 %	5.0 %	<input checked="" type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> 未達

(原単位基準の削減目標を選択している場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容 省エネ法に基づく寄与率計算で算出(①では段ボール製品の生産面積(万㎡)を、②ではプラスチックフィルムの生産重量(千t)を原単位とし、その寄与率を計算したもの)	原単位当たり排出量		
		基準年度	( 元 )年度	目標年度
		100.000 t CO <sub>2</sub> /( % )	79.600 t CO <sub>2</sub> /( % )	95.000 t CO <sub>2</sub> /( % )

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク指標の状況	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値(令和 元 年度)	達成率等

【削減状況の自己評価】

・総排出量については、分社化により削減となった。  
 ・新電力への契約変更によりCO<sub>2</sub>排出係数が下がった。また、本社工場の生産量が増加し、原単位では大幅な削減となった。  
 ・外部専門家の協力を得て省エネ活動に取り組み、特に冷却塔設備においては、制御方式の見直しを行い大幅に電力量の削減が実現できた。

**【推進体制】**

<p><b>【ISO14001に基づき社長をトップとした環境推進体制を整備】</b>          推進体制…環境推進委員会（1回/月）、マネジメントレビュー（2回/年）</p> <p><b>【省エネ法に基づくエネルギー管理統括者を中心としたエネルギー管理体制を整備】</b>          推進体制…エネルギー管理委員会（1回/月）</p>
---

**【目標削減率達成のために実施した措置及び今後の取組】**

工場等の名称	実施した措置及び今後の取組の内容
ダンボール工場	<p>(令和元年度実施分)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「CO2ポテンシャル診断」（環境省）の受診</li> <li>・段ボール製函機カッターブロアのインバータ化（CO2削減量：18 t/年）</li> <li>・コルゲート蒸気供給弁の自動化（CO2削減量：33.4 t/年）</li> </ul> <p>外部専門家支援による省エネ活動（本社工場）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・冷却塔設備制御方式の見直し（CO2削減量：24.1 t/年）</li> <li>・電気温水器の停止（1台）（CO2削減量：2.8 t/年）</li> </ul> <p>(今後実施予定分)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ボイラーの燃料転換（A重油→都市ガス）（CO2削減量：409.6 t/年）</li> <li>・自家消費型太陽光発電設備の設置（出力：200KW程度） （CO2削減量：91.9 t/年）</li> </ul>
本社工場	
ダンボール工場	
本社工場	

**【森林保全等吸収源対策への取組】**

県内での取組	無	
その他	無	

**【再生可能エネルギーの導入】**

県内での取組	有	・自家消費型太陽光発電設備の設置（今後実施予定）
その他	無	

**【その他特記事項】**

<ul style="list-style-type: none"> <li>・家庭の電力使用量を削減した社員を表彰</li> <li>・各種省エネルギーセミナーへの参加</li> <li>・エネルギー管理士連盟メンバー支援による省エネ活動と省エネ情報の共有</li> </ul>
--